

国有林野所在市町村の魅力紹介

国有林野の所在している市町村は、自然豊かで、おいしい食べ物や名産品も多くあります。その魅力をふんだんに紹介しています。

秋田県山本郡藤里町

米代西部森林管理署

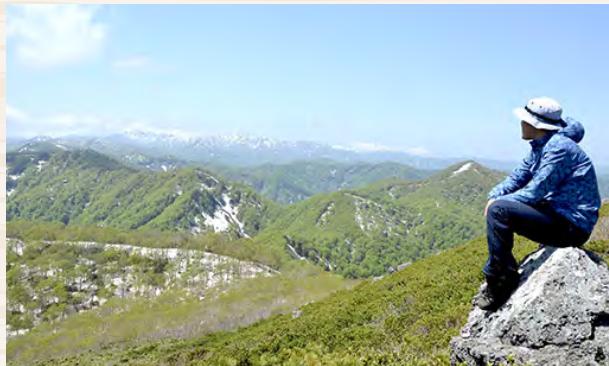
人口 2,679人 (R7.11.30現在)

面積 282.13km²

市町村の木 ブナ 市町村の花 ふじ 市町村の鳥 クマゲラ

藤里町は、秋田県の北部に位置し、“世界自然遺産白神山地”の遺産登録エリアがあります。町の約7割は国有林です。積雪が多い地域の原生的なブナ林は特徴的な景観となっています。もう一点、天然秋田杉の林もユニークな一面です。県道317号線からも気軽に見られる針広混交林は、手つかずの本当の杉林の姿を知ることができます。

岳岱自然観察教育林は、藤里町の中心地から車で約1時間、普段着にスニーカーで行けるのが魅力の白神山地の奥山に残る原生的なブナ林です。ブナの巨木が佇むさまは、日常では出会えない森の懐かしさと不思議さを感じるかもしれません。かつてのシンボルツリー「400年ブナ」の倒れた姿や新たなシンボル「岳岱大ブナ」の姿、いのちの循環を知ることができます。



小岳山頂

日本国内において国産のラム肉の流通量は1%未満といわれています。その希少な羊肉が藤里町の特産品となっています。町内においては、「白神山地 森のえき」で町内産クレソンとラム肉のコラボとして“ラムクレ丼”が、また秘伝の自家製たれが人気の田代食堂ではジンギスカン定食が人気です。ぜひ町内にお越しの際はお試しください



白神ラム

いませ。“白神街道ふじさと”（産直）などではお買い求めできます。

町内を練り歩きながら演舞する「藤琴豊作踊り」。その中の一つ「駒踊り」は、肩鎧を顔にぶつけ、時に血をにじませながら踊るものです。勇壮さと里の風情を感じる伝統芸能です。毎年9月7日と9日に行われます。ぜひ演舞を観覧しにっこしください。



藤琴豊作踊り

秋田県道317号線の沿道にある落差12mほどの滝。駐車場から徒歩30秒で滝から出るマイナスイオンを存分に浴びることができます。秋は紅葉、冬はライトアップを楽しむことができます。



峨瓈の滝

より詳しい
市町村の魅力はこちらから→

